

## 別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 高周波熱錬株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 141-0022 東京都品川区東五反田 2 丁目 1 7 番地 1 号 オーバルコート大崎マークウエスト	
本票作成	部署名：IH事業部加工部岡山工場生産技術課				
主たる業種	分類コード	24	業種名：金属製品製造業		
事業の概要	金属製品の熱処理				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県総社市久代1408番22	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(令和 4 年度)	(令和 5 )年度排出量		目標年度(令和 7 年度)	
	7,809 t CO <sub>2</sub>		5,676 t CO <sub>2</sub>		7,575 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和 5 )年度排出量	
	①	岡山工場		5,676 t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
				t CO <sub>2</sub>	
削減目標の達成状況	計画期間：	令和 5 年度 ~ 令和 7 年度 ( 3 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 5 )年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	41.1 %	1.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産重量	原単位当たり排出量			
		基準年度	( 5 )年度	目標年度	
		0.198 t CO <sub>2</sub> /( t )	0.116 t CO <sub>2</sub> /( t )	0.192 t CO <sub>2</sub> /( t )	
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 5 年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
コロナ及び自動車業界の市場変動が激しく、週末部分稼働等による負荷の変動に合わせたインフラ設備の稼働効率が悪化したことにより原単位が悪化。ただし、平日効率稼働及び省エネ活動の積み重ねによる改善効果は確認できた。 温室効果ガス総排出量においては、令和4年比では需要が回復したことにより増加した。今後は動力系統の省エネ機器採用、必要な時に必要な量だけエネルギーを使う事に着目し、活動を進める。					

**【推進体制】**

<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認</li> <li>・ISO14001に基づき、工場長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進</li> </ul>
---

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	<p>(令和5年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ型空調設備に更新</li> <li>・コンプレッサ室吸気温度低下による消費電力低減</li> <li>・屋外廃熱効率改善による天井ファン稼働台数見直し</li> </ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冷却ポンプ省エネ機種更新による消費電力低減</li> <li>・天井照明LED化</li> <li>・炉内不要ヒーター停止改善による電力低減</li> <li>・ハイブリッド戻し炉積載率改善による効率改善</li> <li>・週末部分稼働時のポンプ稼働台数見直し標準化による電力低減</li> <li>・人感センサ追加による照明電力低減</li> <li>・油圧ユニット動作回路変更による待機電力低減</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	有	2024年度太陽光発電導入予定
その他	無	

**【その他特記事項】**

--